

様式第 2 号(第 7 条関係)

会議の開催結果

|                 |                                                                                                             |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 会議の名称         | さいたま市総合振興計画審議会第 3 部会（第 6 回）                                                                                 |
| 2 会議の開催日時       | 平成 2 5 年 1 0 月 2 1 日（月）<br>1 0 時 0 0 分から 1 2 時 0 0 分まで                                                      |
| 3 会議の開催場所       | ときわ会館 5 階 中ホール                                                                                              |
| 4 出席者名          | 審議会委員：矢ヶ崎紀子部会長、中村仁副部会長、新井淑子委員、伊藤巖委員、佐藤美和委員、田中洋司委員、早坂源司委員<br>事務局：江口明男、松井雅之、小島豪彦、松尾真介、富田昌洋、猪狩文康、南友和、池田宜弘、鈴木慶一 |
| 5 議題及び公開又は非公開の別 | 議題<br>・パブリック・コメントの意見について<br>・その他<br>公開又は非公開の別<br>公開                                                         |
| 6 非公開の理由        | —                                                                                                           |
| 7 傍聴者の数         | 0 人                                                                                                         |
| 8 審議した内容        | 別紙、議事概要のとおり                                                                                                 |
| 9 問合せ先          | 政策局政策企画部企画調整課<br>電話番号 0 4 8－8 2 9－1 0 3 5                                                                   |
| 10 その他          |                                                                                                             |

## さいたま市総合振興計画審議会 第3部会（第6回） 議事概要

さいたま市総合振興計画次期基本計画（素案）について実施したパブリック・コメントで寄せられた市民意見の概要を確認した後、パブリック・コメント意見に対する審議会としての考え方について審議しました。

## 議題（１）パブリック・コメントの意見について

事務局から、資料に基づき、パブリック・コメントで寄せられた意見の概要について説明がありました。

## 【主な意見】

## ○安全・生活基盤の分野

## 〈安全・安心に関する意見〉

- ・「安心」は個人の主観によって違うので、行政は「安全」の確保までをすれば良いとの意見だが、行政が「安全」を確保することにより、市民の誰もが「安心」を感じられるということから「安全・安心」は一体で良い。
- ・「安心」にも種類があり、主観のみでなく、保険や年金など社会の仕組みとして「安心」が確保されることもある。施策展開のタイトルが「安全」のみの箇所もあるため、記述のバランスを見直す必要がある。

## 〈地域防災に関する意見〉

- ・防災のための避難所や備蓄が、既存のもので足りているかどうか定期的に見直すという視点を、新たに加えると良い。
- ・避難場所運営訓練で、学校・行政・事業者の連携が上手くいっていない実態を目にしたので、行政には、計画に記述したことをどう実行するのか、例えば備蓄物資の保管責任者のことなど、より具体的に考えてもらいたい。
- ・学校を避難場所とした訓練に、子どもたちも参加させることができれば、小さな頃から地域と関わっていくことになって良いのではないかと。

## 〈救急医療に関する意見〉

- ・救急医療体制の記述が読み取りづらいので、触れておいた方が良い。
- ・計画素案では、応急手当実施率の向上を図るための市民の取組についてのみの記述となっているので、行政の仕組みづくりについても盛り込んでどうか。
- ・健康・福祉の分野など他分野との調整を行い、実際の実施事業などを考えに入れ、盛り込むことを検討してはどうか。

## 〈マンション施策に関する意見〉

- ・本計画には盛り込むのは時期尚早かもしれないが、市として、マンションの老朽化への対策が必要だと感じる。
- ・自治会未加入のマンション管理組合に対しても、自治会と同様の補助を考えられたいか。
- ・意見にある事実を確認した上で、「マンション」に関する記述を盛り込むか検討してはどうか。
- ・マンション住民の自治会加入は、立地地域の考え方次第なので、行政には、マンシ

ョン建設の申請が来た時に、地元の自治会へ対応を呼びかけてもらいたい。また、マンション建設時から、管理組合に対し、自治会加入のメリットなどを伝えて呼びかけるとスムーズに進む。

〈その他〉

- ・ 目指す方向性にある「市民活動」を「地域活動」としてはどうかという意見について、「地域活動」では範囲が限定されてしまい、「市民」のニュアンスが無くなってしまうので、現状のままで良い。
- ・ 計画素案の第6章第1節の現状と課題について、想定する災害として、地震や水害だけでなく、最近、近隣市でも被害の遭った竜巻などの「風害」を加えることが考えられる。「風水害」とすることも考えられる。

#### ○交流・コミュニティの分野

- ・ 具体的な意見が多い印象がある。計画素案を修正すべき意見はないのではないか。

〈自治会に関する意見〉

- ・ 自治会に対する市民や行政の期待は大きく、自治会は大変であることが分かったので、自治会の負担を軽減し、みんなで担い合うという視点を、第2節に盛り込めると良い。
- ・ 自治会には子どもから高齢者まで関わっていて、様々な活動を通して、地域の人を元気にし、地域を支えている。自治会ができることはまだまだあるが、やればやるほど大変でもある。例えば、雑草の除草のように、自治会がしたほうが安く、すぐに対応できるようなこともあり、その費用については行政が出すなど様々な角度から行政には支援していただきたい。
- ・ 第2節の施策展開（2）に、自治会のように責任を持って活動を担う人たちのことについて盛り込めないか検討をしてはどうか。

#### ○重点戦略

- ・ 重点戦略5では、外国人市民について触れられていないとの意見があるが、以前の審議会で、あえて特記しなくても良いという結論になった。
- ・ 重点戦略を絞る、あるいは追加するという意見は、数の多少というよりも、記述内容に具体性がないという指摘だと感じた。どの重点戦略も外せないなので、数を削る必要はないと思うが、抽象的な表現は誤解を招く可能性があるため改めて認識した。
- ・ 「戦略」という言葉は、いつまでに何をするかなどを示すものだと思うが、そうならないので、「重点項目」の方が良いのではないか。
- ・ 「重点戦略」は、目的と手段両方の意味で使っていて、かつ、分野横断的に取り組むことを表しているため、調整部会ではこの表現で良いという結論になった。
- ・ 重点戦略5の重点ポイントについて、他の戦略に比べて具体的内容となっている。他の戦略にも「見守り活動の促進」のように具体的な記述があると分かりやすいが、例示を挙げるのは難しいので、このままにせざるを得ないだろう。

#### ○東京オリンピックの開催決定を受けて

- ・東京オリンピック開催にあたって、市内のホテルを確保し、世界各国の関係者に優先的に活用してもらえるような施策が必要ではないか。
- ・東京オリンピックに向けた市内組織をつくると良い。その上で、オリンピックは共生に関わることなので計画素案に盛り込んではどうか。
- ・東京オリンピック開催までに、世界や市外の人が、市内を自転車で観光しやすいように整備することなどが考えられる。さいたまクリテリウム by ツールドフランスを契機とした取組として、例えば自転車特区などが考えられる。
- ・東京オリンピックのサッカー決勝戦は都内で開催するとしても、埼玉スタジアム2002に何試合か誘致してもらえると良い。
- ・東京オリンピック開催に伴い、市には、交通やスポーツ、産業など様々な分野での取組が期待される一方で、交通、スポーツ、産業などこの分野に記述すればよいのか難しい。記述することがふさわしいか分からない。
- ・オリンピックは一過性のものだが、その後にも生かせることがあれば、色々なことに取り組んでいけば良い。
- ・東京オリンピックがさいたま市に及ぼす影響や、取り組む価値などを客観的に判断した上で、市が主体的に誘致した世界盆栽大会などとの力の配分も考えて、やるべきことをした方が良い。オリンピック開催は、色々なことを考える良いきっかけと捉えて、市として行うことを本計画とは別に検討した方が良い。

#### ○その他

- ・パブリック・コメントの意見は具体的で貴重なので、市と学識者などが、的を絞って丁寧に検討する機会があれば良い。
- ・外来語の使用を嫌う意見があるが、それでは世の中の流れから遅れてしまう。
- ・施策を展開する責任部署を明記してはいかかがか。

#### 議題（２）その他

事務局から、総会の第３回開催日程について連絡がありました。

○１１月１１日（月）午後２時から　ときわ会館５階大ホール